

山本浩二名誉教授略年譜および主要著作目録

略年譜

- 一九二五年三月七日 京都市に生まれる
- 一九四九年三月 同志社大学法経学部法律学科卒業
- 一九五〇年五月 同志社大学大学院（旧制）終了
- 一九五〇年六月 同志社大学法学部助手
- 一九五二年二月 同志社大学法学部専任講師
- 一九五五年九月 同志社大学法学部助教授
- 一九六一年四月 同志社大学法学部教授
- 一九六四年四月 同志社大学大学院法学研究科修士課程教授
- 一九六四年 パリール大学客員研究員
- 一九六五年 同
- 一九六九年四月 同志社大学法学部長（一九七〇年三月まで）
- 一九六九年二月 同志社大学学長事務取扱（一九七〇年三月まで）
- 一九七〇年五月 同志社大学学長（一九七三年四月まで）
- 一九七一年一月 学校法人同志社理事（一九七三年四月まで）
- 一九七四年四月 同志社大学大学院法学研究科博士課程指導教授
- 一九七五年 ハーバード・ロースクール客員研究員
- 一九七六年三月 弁護士登録

一九七六年 九月

税理士登録

一九七八年 六月

学校法人同志社評議員 (一九九六年五月まで)

一九七八年

ハーバード・ロースクール客員研究員

一九八六年 一月

法務省司法試験考查委員 (一九九六年一月まで)

一九八七年 八月

学校法人同志社理事 (一九九六年八月まで)

一九八八年

法学博士 (同志社大学) 号受領

一九九二年一〇月

京都府公安委員会委員

一九九五年 三月

同志社大学停年退職

一九九五年 四月

同志社大学名誉教授

一九九六年一二月

京都府公安委員会委員長

日本公法学会理事、日本比較法学会理事、日本教育法学会理事、日本財政法学会理事歴任

主要著作目録

著書

憲法

〔評論社〕

(一九七三年)

法学概論

〔ミネルヴァ書房〕

(一九八七年)

著書翻訳

パウンド「自由権の歴史」恒藤武二と共訳

〔ミネルヴァ書房〕

(一九五九年)

ボルンハーク「憲法の系譜」

〔法律文化社〕

(一九六一年)

論文・判例研究・翻訳

一九五〇年

国会主権論

(同志社法学三号)

一九五八年

法律と政令(一)

(同志社法学四七号)

議院政治制

(総合法学一卷三号)

一九五九年

法律事項

(同志社法学五〇号)

フランスの議会「世界の議会」所収

(至誠堂)

主要著作目録

同志社法学 四八卷二号

五八一 (二二三三)

一九六二年

法の下での平等は法適用の原則か法定立の原則か

（ジュリスト法学教室三号）

人身の自由「日本憲法史考」所収

（法律文化社）

ミルキーヌ・ゲッエヴィチ「国民公会における議院内閣制」

（同志社法学七一号、七二号、七三号）

カレ・ド・マルベール

「議會制と人民投票の結合の問題に関する理論的考察」

（同志社法学七四号・七六号）

一九六三年

法律と命令「憲法問題入門」所収

（有斐閣）

「法の下での平等」に関する立法及び判例の傾向

（有斐閣）

「憲法講座」第二卷所収

シャルル・セニヨボス「権力分立」

（同志社法学七七号・七九号）

一九六四年

第二次大戦後における制憲・改憲の状況

（日本評論社）

「憲法調査会総批判」所収

フランス革命における戦争放棄「戦争と各国憲法」所収

（憲法研究所）

ミルキーヌ・ゲッエヴィチ「比較憲法学の研究手法について」

（同志社法学八三号）

一九六五年

最高裁判所規則と法律との関係

（ジュリスト（統学説展望））

一九六六年

ミルキーヌ・ゲッエヴィチ「両大戦間のヨーロッパの議院内閣制」

（同志社法学九七号）

一九六九年

直接政と民主政との関係(一)

(同志社法学一一一号)

世界人権宣言と近代憲法における人権宣言

(人権通信一九号)

憲法解釈の方法と課題

(公法研究三二号)

大臣の副署のないデクレの効力

(ジュリスト(フランス判例百選))

憲法前文の効力

(ジュリスト(フランス判例百選))

一九七二年

歴史からみた憲法

(法学セミナー一九七号)

一九七三年

下級裁判所裁判官の再任制

(ジュリスト法学教室一号)

一九七五年

法令の公布

(法学セミナー二三五号)

一般規範としての法律概念

(同志社法学一三八号)

一九七七年

選挙の平等

(ジュリスト(憲法三〇年))

選挙定数不均衡損害賠償訴訟第一審判決の問題点

(判例時報八六二号)

一九七八年

法人と人権

(ジュリスト(憲法の争点))

「国務を総理する」の意味

(ジュリスト(憲法の争点))

主要著作目録

同志社法学 四八卷二号

五八三 (二二二五)

法律の発案権

(同志社法学一五二号)

一九七九年

法人と人権「新版憲法演習」所収

(有斐閣)

法律と予算「公法入門」所収

(公務員職員研修協会)

フランスにおける法律の審査「現代における法の支配」所収

(法律文化社)

議院内閣制

(別刷法学セミナー三九号)

一九八〇年

選挙権の本質

(公法研究四二号)

法律の裁可権

(同志社法学一六四号)

議員定数不均衡と選挙の平等

(ジュリスト(憲法判例百選))

一九八一年

定数は正裁判

(法学教室No.6)

一九八二年

比例代表制

(ジュリスト七七六号)

法律と条例「危機に立つ日本国憲法」所収

(昭和堂)

一九八四年

参議院議員定数配分規定合憲判決

(判例時報一〇九七号)

参議院地方区選出議員の定数配分規定の合憲性

(民商法雑誌八九卷六号)

衆議院議員定数配分の不平等の合憲性と選挙の効力

(民商法雑誌九一卷三号)

一九八五年

選挙と公務員

(ジュリスト総合特集「選挙」)

人権宣言の誕生

(甲南法学二五卷三一四号)

法律の審署権(一)

(同志社法学一八九号)

法律の審署権(二)

(同志社法学一九二号)

選挙人名簿訴訟(一)

(同志社法学一九二号)

新聞又は雑誌の頒布と虚偽事項公表罪

(ジュリスト(マスコミ判例百選))

政経タイムスの公選法違反事件

(ジュリスト(マスコミ判例百選))

一九八六年

審署権と裁判所の審査

(同志社法学一九三号)

選挙時登録の際の大量転入の調査の瑕疵と選挙の効力

(民商法雑誌九三卷五号)

一九八七年

フランス革命における近代的租税原則の確立

(岩波書店)

「現代財政法の基本問題」所収

経済的自由権「文仁亀還暦論文集・現代経済法学の課題」所収

(三和院)

一九八八年

立法の委任と授権

(同志社法学二〇〇号)

司法行為の概念「戦後憲法学の展開」所収

(日本評論社)



主要著作目録

同志社法学 四八卷三号

五八六 (二二二八)

一九九〇年

憲法制定権力論

(同志社法学二二三号)

一九九五年

政党名の記入と他事記載の該当性

(民商法雑誌一二三卷二号)

一九九六年

憲法院と議員の資格争訟「現代違憲審査論」所収

(法律文化社)

一九九七年

選挙期日に旅行中を理由とする不在者投票事由の該当性

(民商法雑誌一二六卷二号)